# 大津赤十字病院を受診された患者さんへ

本研究は、当院の倫理委員会で承認され、大津赤十字病院の施設長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

| | |
|---|---|
| 研究課題名<br>（研究番号） | 子宮頸癌再発中リスクに対する補助療法についての検討<br>（No. 1039） |
| 当院の研究責任者<br>（所属） | 多賀敦子（産婦人科） |
| 他の研究機関および<br>各施設の研究責任者 | 近畿大学医学部産科婦人科学教室主任教授<br>松村謙臣 |
| 本研究の目的 | 下記の試料・診療情報等を利用し、本邦における子宮頸癌再発中リスクに対する補助療法についての有用性を解明すること |
| 調査データ<br>該当期間 | 2015 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日 |
| 研究の方法<br>（使用する試料等） | ●対象となる患者さん<br>上記期間内に本邦の日本産婦人科学会悪性腫瘍登録施設で子宮頸癌の手術を受けられた方で、再発中リスクの診断となった方<br><br>●利用する情報<br>・日本産婦人科学会悪性腫瘍登録データベース及び診療録から提供される診療情報<br>・診療情報等：診断名、年齢、手術日、術式、補助療法の内容、組織型、病期、有害事象、生存状況など |
| 試料/情報の<br>他の研究機関への提供<br>および提供方法 | 多施設共同研究であり、上記の研究機関へ提供 |
| 個人情報の取り扱い | 利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。 |
| 本研究の資金源<br>（利益相反） | 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません |
| お問い合わせ先 | 大津赤十字病院<br>電話：077-422-4131<br>担当者：産婦人科　藤田浩平 |
| 備考 | |